

広報



No. 372

の里 新庄



■人口動態■
 平成25年1月31日現在
 ()内は先月比
 男 ……474人(-1)
 女 ……521人(-1)
 計 ……995人(-2)
 世帯数 ……386戸(-1)

・平成25年2月20日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 (0867) 56-2626 FAX56-2629 ・髙下印刷印行
 ・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

新庄の四季 写真コンテスト



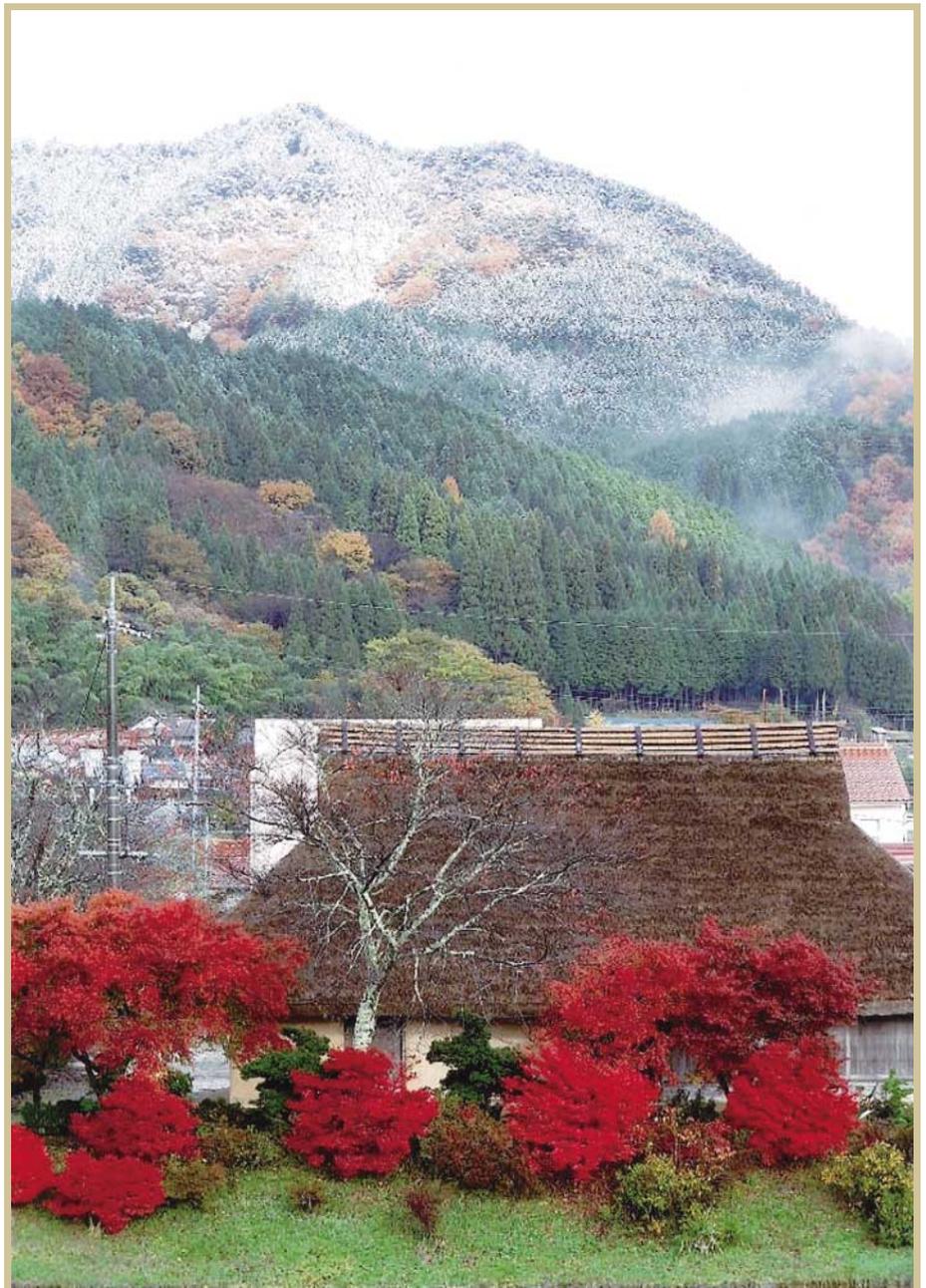
🏆 グランプリ

「冬がそこまで…」

(新庄村) 坂本 泰子

【講評】

山は淡雪、下は紅葉。
 絶好のタイミングを絶妙のポ
 ジションと画面構成でとらえ
 ています。感動する気持ちが素
 直にまっすぐ伝わってくる写
 真です。



|| 主な記事 ||

- 自然保護審議会開催
- 野菜生産者会議
- 学校だより
- 新庄村の四季写真コンテスト
- お元気ですか
- お知らせ
- 平成25年度年間行事計画
- 社協だより
- 保育所だより

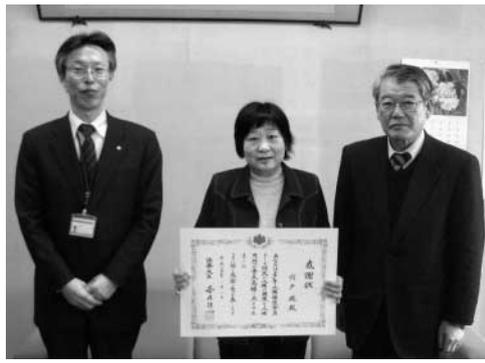
12 11 10 9 8 6 5 2 2
 面 面 面 面 面 面 面 面 面

(6 面、 7 面に関連記事)

立ち上がろう みんな主役のむらおし

宍戸環さんに 法務大臣感謝状

1月21日(月) 昨年12月に人権擁護委員を勇退された宍戸環さんに対し、法務大臣感謝状の授与式を行いました。当日は笹野村長立ち会いの下、岡山地方法務局黒崎津山支局長が法務大臣からの感謝状を宍戸さんに授与されました。



人権擁護委員は、法務大臣からの委嘱業務であり、日常生活の中で人権尊重思想の普及高揚をはかることを目的に人権擁護委員法に定められた厳格な委員です。

宍戸さんは、平成12年10月から4期12年間にわたり従事し、人権相談や人権啓発活動

に取り組まれました。長い間、ありがとうございました。

(住民福祉課 山田)

AMD A国際会議 in新庄村の開催決定と 協力要請について

平成25年1月23日(水)に特定非営利活動法人アムダから、成澤ボランティアセンター事務局長はじめ3名の方が来庁され、4月15日から16日に開催される「AMD A国際会議」への協力を要請されました。



国際医療ボランティアグループとして活躍するアムダでは、平成25年4月に「アジア相互扶助ネットワーク会議」

を岡山市で開催される予定で、その一環として「地域防災」の視察というテーマを持って、フィリピン・インドネシア等からの代表者が約10名とスタッフ10名の方が来村されます。この要請を受け、村長から「我々の教訓となる、今後に残る会議になると思っている。村を挙げて協力していきたい。」、議長からは「交流会は感動のあるものでなければならぬ。より多くの村民に関心を持ってもらい、参加協力を呼びかけていきたいと思います。」と述べられました。

農作業が始まる時期ではありませんが、アジア各国から来村される代表の方との交流会や、プレゼンテーションも行う予定です。

詳細な日程が決まりましたら、またお知らせいたしますので、是非、ご参加下さい。

(総務企画課 辻)

新庄村自然保護 審議会開催

平成25年1月28日(月)に自然保護審議会を開催しました。

任期満了により新たに委員

の委嘱を行い、新会長に曾我部隆弘委員、副会長に磯田博基委員が選ばれました。

世界的に自然保護に関心が向けられており、当委員会に審議いただくことも多くなると思いますが、美しい村を後世に伝えるため、よろしくお願ひします。

(総務企画課 辻)

『野菜生産者会議』

1月24日(木)生産者19人が集まり、野菜作りについて話し合いました。

野菜を作る理由は千差万別でしたが共通点は「農家が食べる野菜」という点でした。

「新庄村の気候に合う野菜は何か?」というテーマではピーマン、インゲン、ほうれん草、白菜、大根、レタスなどが挙げられました。

野菜を売っていくために、品種を統一しよう。ピーマンならエースか京みどり、インゲンならケンタッキー(丸さやタイプ)を選び計画栽培していこうと話がまとまりました。また、土壌診断をして土作りをしようという意見や、もつと高く買ってもらえるよ

うに勉強会をして品質も高くしていこうという意欲的な意見も出ました。



関係者の意見を反映し、生産量を増やすと同時に品質の向上にも力を入れていただければ、野菜作りのサポートをしていきます。少しずつ販売先も増えていきますので、今後ともご協力よろしくお願ひします。

(産業建設課 浅田)



ぐり～んは～と視察

1月22日(火)鳥根県浜田市にある「株式会社ぐり～んは～と」にアジア有機農業連携活動推進協議会ほか20名で視察を行いました。

「ぐり～んは～と」は10名のグループで野菜の栽培を有機農業で行い、売り上げが4億円です。当日は、代表取締役の佐々木一郎さんにお話を聞きました。輪作で栽培を行い鳥根県や東京都を中心に安定供給を行っています。栽培での一番大事なことは「グループ・仲間」を作ることと言われました。

視察された方も質問が絶えず、大変熱心に勉強されていました。帰りのバスでは、この視察を受け新庄村でどんな取組ができるかをみんなで話し合いました。生産者のみなさんがグループで協力すれば「ぐり～んは～と」のような野菜生産も夢ではないと感じました。
(産業建設課 柴田)



『源流野菜体験ツアー』

1月20日(日)村外から18名の方が来村されました。

鍛冶屋の小西さんの畑では白菜、笹野さんの畑では大根、戸島の石藤さんの畑では白ネギを収穫させていただき、雪の中から野菜を掘り出す参加者のみなさんはとても楽しそうでした。

生の白菜や大根を試食して「甘い」と子どもたちも喜んで食べていたのが印象的でした。生産者から、虫を一匹一匹手で取り、大切に育ててきたというお話を伺い、野菜作りへのこだわりや愛情を感じていただけたと思います。

収穫体験の後はふれあいセンターでフードコーディネーター木内範子さんの料理教室を行いました。生産者10名も加わり、『白ネギグラタン』や『白菜と豚バラ肉のマスタードクリーム煮』などを一緒に作りました。

野菜がおいしかったという感想もたくさん聞きました。生産者の皆様には今年も自信を持って野菜を育てていただきたいなと思います。

(産業建設課 浅田)

新入学児童などの交通事故防止について

平成24年中、岡山県内で小学生が関係した交通事故は310件発生し、504人がけがをしました。

新入学の季節は、慣れない通学路で子どもたちが交通事故の被害に遭う危険性も高まります。

地域社会全体で、新入学児童を交通事故から守りましょう。

保護者など周囲の方々へ

家庭で交通安全について話し合う機会を持つなど、子どもの交通安全意識を高めるように努めるとともに、身近な大人たちが交通ルールを守り、交通安全の手本を見せましょう。

そして、新学期前には、子どもたちと一緒に通学路を歩き、子どもの目線で交通安全点検を行って、危険箇所を把握し、「何が危険なのか」「どのようにすれば安全なのか」を分かりやすく教えてあげましょう。

ドライバー・自転車利用者の方へ

子どもには、
 [目線が大人より低く、視野が狭い
 遊びなど一つのことに集中すると、他のことが目に入らなくなる]

などの特性があります。

また、駐車車両などのちょっとした障害物でも姿が隠れてしまうので、子どもの存在に気付かないこともあります。

住宅街や学校、公園などの周辺では、子どもの急な飛び出しを常に予想して、スピードを控え、思いやりのある運転を心掛けましょう。

【問い合わせ先】

県警察本部 交通企画課 電話番号 086 - 234 - 0110

【美作建国1300年】



本年は、美作国が建国されてからちょうど1300年の節目の年となります。新庄村では、桜まつりを建国1300年記念イベントとして開催します。また、独自イベントとして、講演会を開催することとしています。

イベントスケジュール

4月21日(日)

美作国建国1300年記念「がいせん桜まつり2013」
会場 がいせん桜通り



10月27日(日)

美作国建国1300年記念「秋のがいせん桜まつり」
会場 がいせん桜通り



7月7日(日)

「出雲への道～出雲大社と大歳神社のつながりから見えること～」

会場 ふれあいセンター大ホール



お問い合わせ

新庄村産業建設課

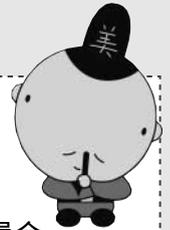
電話 0867-56-2628

美作国建国1300年記念事業実行委員会

電話 0868-35-3434

HP:

<http://www.mimasaka1300.org/index.html>



必ずチェック最低賃金!使用者も、労働者も

岡山県内の特定最低賃金が改定されました。

特定最低賃金(岡山県内)	時間額	発効日
耐火物製造業	815円	平成24年 12月30日
鉄鋼業	829円	
電子部品等 情報通信機械器具製造業	745円	
自動車 同付属品製造業	796円	
船舶製造・修理業 船用機関製造業	827円	
各種商品小売業	752円	
他に分類されない製造業	809円	

お問い合わせ先

岡山労働局労働基準部賃金室

(086-225-2014)

または最寄りの労働基準監督署へ

建国1300年オープニングセレモニー参加者募集

- 日 時 平成25年4月3日(水)
午後12時～午後1時
- 場 所 鶴山公園(津山城)
岡山県津山市山下135番地
- 内 容 セレモニーに参加して、歌を歌ったり、1300個の風船飛ばし等、1300年の美作国の誕生をみんなでお祝いします。
参加者全員に、記念品をプレゼントいたします。
- 対 象 中学生以下(保護者同伴可)
- 定 員 300人(先着順)
- 申込方法 住所、氏名、年齢(学年)、連絡先を電話、FAXまたはEメールで、お申し込みください。なお、参加していただく方には、改めて書面にて連絡させていただきます。
- 締め切り 3月22日(金)午後5時
- 連絡先 美作国建国1300年記念事業実行委員会

✧ 中学校だより ✧

スーイッ! スイ! スイ! ~ 蒜山・大山スキー教室 ~

1月21・23・24日の3日間、午後の半日を蒜山ペアバレースキー場で、そして29日(火)の1日を大山の中ノ原などのスキー場でスキー教室を開きました。

真庭地域でもスキー教室を開く中学校は少なくなっている中、本校は1・2年生が4回も実施できています。これは新庄村及び村教育行政とともに、村内の講師の方々の支援により継続できているものだと思います。

今年度は、深井英俊さん、黒田眞路さん、牧野好正さん、磯田光一さん、坂本茂樹さんなど毎回3名の方が講師として3つの班を指導して下さいました。

今シーズンの蒜山ペアバレーは雪不足が心配されましたが、十分滑ることができました。大山は天候も良く、広々と思いきり滑ることができました。午前中は班ごとに指導を受け、一人ひとり自分の上達を実感していたようです。午後は半数の人が国際エリアで滑りを満喫し、また自分のレベルに合うエリアで熱心に技術を高めていた人もいました。

(新庄中学校 田中)



✧ 小学校だより ✧

スキーは最高!

新庄小学校では、雪の多い地域の特徴を生かし、毎年1月から2月にかけて、スキー学習を実施しています。

1・2年生は、まず雪の積もった運動場でスキー靴を履き歩く練習からはじめます。そして、蒜山ペアバレースキー場に1・2年生は1回、3年生以上は2回、午前中を利用してスキー学習に行きました。

そして、2月1日(金)には、多くのボランティアの先生をお迎えして「全校スキー教室」を行うことができました。児童はレベルに合わせてグループを作り、地域ボランティアの方や担当教員から指導を受けました。どの児童もみるみるうちに上達し、スキーの楽しさを体感することができました。

ボランティアの先生方には、児童のために仕事を調整されたり、休まれたりしてご指導していただきました。

紙面をお借りして、お礼を申し上げます。本当に、ありがとうございました。こうした伝統は、今後も引き続き行っていきたいと思っています。

(新庄小学校 池田)



第36回冬季真庭サッカー大会

1月13日(日)真庭市宮芝グラウンドにおいて冬季真庭サッカー大会(真庭サッカー協会主催)少年の部が開催されました。

大会には13チームが出場し、サッカークラブ員13名が参加しました。試合はリーグ戦で行われ、初戦は木山に対して2対1で勝利し、続く勝山との対戦も大量得点の6対0で快勝しました。

決勝リーグに進出しましたが、美川に0対3、3位決定戦の天川に0対1で敗戦し、惜しくも4位となりました。

冬季はグラウンドも使用できない日が続き、満足な練習ができないままの出場となりましたが、最後の大会となる6年生を中心に諦めずボールを追い、シュートをしていました。その真剣なプレー姿勢を5年生以下のクラブ員には引き継いでもらいたいと思います。

当日は大変寒い日でしたが、山中会長、保護者の方より豚汁と温かい飲み物の差し入れを頂き、子どもたちは体を温めて試合に臨むことが出来ました。

暖かな声援を頂きました保護者の皆様、早朝より準備、指導を頂きました指導者の皆様、この場をお借りして御礼申し上げます。

(公民館 平中)



新庄村の四季写真コンテスト審査会

2月7日(木)新庄村創生センターにおいて、平成24年度「新庄村の四季写真コンテスト」審査会を行いました。

県内外より37点の応募があり、写真家森本二太郎先生、笹野村長、足羽商工会代表理事、大野産業建設課長による厳正な審査が行われました。入賞作品については、写真にて紹介します。

森本先生の総評

3つの点が心に残る応募作

品群でした。

1つは、題材が「観光」的な視点に限定されず、幅広い自然の営みに広がりを見せてくれた点。

2つめは、デジタル画像っぽい強い色、鮮やかすぎる色のプリントがほとんど無くなり、目に心地よい自然な色調のプリントが大半を占めていたこと。

3つめは、地元で暮らす人の応募が飛躍的に増え、さら

【特選】『厳寒の朝』

(新庄村) 津田 信行

◆講評

きりりと張り詰めた厳冬の朝の空気が、陽光でほっとゆるみかけた微妙な感覚を巧みに表現しています。気持ちの良い作品です。



に質の高さも目立ったこと。どれも素晴らしいことですが、もっともっと村外からの来訪者の方がのびのびと心底楽しんで写真の撮影にいそしんで下さるような環境づくりを、地元の我々が心して整えていく必要があると痛感しています。

【特選】『モリアオガエル・恋の賛歌』

(岡山市) 白井 洋輔

◆講評

「生きる」ことの切実さ、激しさ、たくましさ、がひしひしと伝わってきます。貴重な生き物になりかけているモリアオガエルにエールを送りたくくなります。



ちょっと残念なことは、グランプリ作品も含めて、デジタルカメラの場合、たくさん撮れるように画質を落として(画像サイズを小さく設定して)撮っておられる方が大半、という点です。そのため、画像に崩れが見られたり微妙なところがベタツとつぶれてし

【特選】『出雲街道桜舞う』

(新見市) 小割 静磨

◆講評

桜並木の華やかと、のびのびした開放感が軽快な画面構成の中にあふれています。楽しい気持ちにさせる写真。



まったり、大きく引き伸ばすには力不足になっています。せっかく良い画質で撮れるカメラを使うのだから、普段からそのメリットを生かせるように、できるだけ良い画質で撮るように心がけてみてください。

『秋彩不動滝』

(岡山市) 河口 毅



『森のコース』

(真庭市) 妹島 昇



【入選作品】

6点の作品が
入賞しました。

『夜明け～四十曲峠～』

(福山市) 瀧口 誠



『ファミリー』

(新庄村) 西村 和仁



『新庄村の空』

(新庄村) 坂本 仁美



『托鉢』

(新庄村) 岩佐 順弘



お元気ですか

自覚症状がなくても健診を受けましょう

岡山県国民健康保険連合会が発行している「こくほ岡山平成24年9月号」で掲載された内容のうち、新庄村では他市町村と比較して次の特徴があります。

男性：脳卒中（脳梗塞、脳出血等）治療者が多い

女性：虚血性心疾患（心筋梗塞等）治療者が多い（平成20年～22年国保診療データ及び特定健診結果より）

脳卒中や心疾患はある日突然おこると考えがちですが、発病するまで自覚症状はほとんどありません。「具合が悪くなったら病院へ行くからいい」と思われがちですが、その段階では病気も進行しており治療しても治りにくくなります。

検査等できちんと健康状態を把握し、食習慣を改善したり服薬を中断することなく治療することが必要です。また、予備軍の段階で治療を受けることは医療費の削減だけでなく、年を重ねても自立した生活を送る「介護予防」にもつながります。

何の異常もなく健康な方でも、一年に1回は村の健診を受けていただき、新庄村のみなさんが健康に過ごしていただきたいと思います。

今年の健康まつりは5月30日(木)に実施します。家族みなさんでご都合つけて受診いただきますようよろしくをお願いします。
(住民福祉課 竹本)

自動車税事務所が廃止されます

平成25年3月末日をもって、岡山県自動車税事務所が廃止され、自動車税に関する業務が各県民局に移管されます。これに伴い、4月1日以降、自動車税に関するお問合せ先や受付窓口が次のとおり各県民局に変わります。

管轄する地域(住所地)と平成25年4月1日からの窓口

管轄地域	担当業務	電話番号
津山市、真庭市、美作市、新庄村	課税免除・減免手続き その他自動車税に関すること	0868-23-1272
鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村 久米南町、美咲町	納税照会・納税証明発行、 口座振替・還付関係、 指名債権譲渡通知書の提出	0868-23-1267
担県民局当	岡山県美作県民局税務部 〒708-8506 津山市山下53	納税のご相談 0868-23-1269 0868-23-1540

自動車会館（運輸支局敷地内）で実施している次の業務については、備前県民局税務部の分室として、引き続き同所で業務を行います。

岡山県備前県民局税務部分室 〒703-8245 岡山市中区藤原25 086-272-1434	【自動車会館 19番窓口】 自動車取得税・自動車税の申告納付、 自動車の登録と同時に言う課税免除の申告・減免の申請 【自動車会館 20番窓口】 車検に伴う納税・納税証明書の交付
--	--

この内容についてのお問い合わせは、県庁税務課（086-226-7244）までお願いします。

「県税の納付」と「納税証明書の発行」については、下記の地域事務所の窓口でも取り扱っています。
(県税についてのご質問・ご相談は、各県民局税務部へお問い合わせください。)

東備地域事務所 地域総務課 〒709-0492 和気郡和気町和気487-2 TEL 0869-92-5162	井笠地域事務所 地域総務課 〒714-8502 笠岡市六番町2-5 TEL 0865-69-1614	高梁地域事務所 地域総務課 〒716-8585 高梁市落合町近似286-1 TEL 0866-21-2826
新見地域事務所 地域総務課 〒718-8550 新見市高尾2400 TEL 0867-72-9164	真庭地域事務所 地域総務課 〒717-8501 真庭市勝山591 TEL 0867-44-7562	勝英地域事務所 地域総務課 〒707-8585 美作市入田291-2 TEL 0868-73-4059

お知らせ

《戸籍の動き》

平成25年1月受付分

死亡届 お悔み申し上げます

*平成25年1月20日

西田 和仁(満78歳)

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

年金相談(要予約)

3月の年金相談日をお知らせします。

日時

3月14日(木)10時～15時

3月28日(木)10時～15時

場所

真庭市役所久世本庁舎

相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いします。

予約先

津山事務所 お客様相談室

0868(31)2365

年金番号がわかるものと、

本人確認ができる免許証、保険証などを持参して下さい。

また、代理の場合は委任状が必要です。(住民福祉課)

登記相談

3月の登記相談日をお知らせします。

相談日(第2、4水曜日)

3月13日、3月27日

相談時間

午前10時～12時、

午後13時～15時

相談場所

真庭市役所1階相談室

担当者

司法書士

2月の納税

固定資産税 (4期)

国保税 (9期)

介護保険料 (9期)

後期高齢者保険料 (8期)

納期限 2月28日(木)

ふるさと文化祭

開催のお知らせ

本年度の「ふるさと文化祭(生涯学習推進大会)」を次のとおり開催します。

皆さんお誘い合わせのうえ多数の方の参加をお願いします。

日時

平成25年3月3日(日)

受付 午前9時30分～

会場 新庄村公民館

内容

【午前】10時～

生涯学習記念講演

演題

アムダの人道支援活動

について

講師

特定非営利活動法人

AMD A(アムダ)

谷 佳世氏

柴田宙樹氏

【午後】

文化芸能発表会

保育園児、銭太鼓、舞踊

コーラス、民謡、演劇

その他各種文化作品の展示を予定しています。

講演会のお知らせ

アジア有機農業連携活動推進協議会と産業建設課主催で、岡山商科大学岸田芳朗教授をお招きして『食と農をとりまく最新情報』と題して講演会を開催します。食や農業、とりわけ有機農業に興味関心を持たれている方は是非お越しください。

【日時】

2月21日(木)

午後6時～8時

【場所】

役場創生センター3階

大会議室

【申込先】

産業建設課までご連絡下さい。

皆様のご参加お待ちしております。

【場所】

(産業建設課 浅田)

家畜、家きん類を飼育の皆さんは届出が必要です

平成23年に家畜伝染病予防法第12条が改正され、家畜、家きん類を飼育している方は毎年2月1日現在の飼養頭羽数等の報告が必要となりました。

【対象となる家畜】

牛、水牛、鹿、馬、めん羊

山羊、豚、いのしし、鶏、あひる、うずら、きじ、だちよ

う、ほろほろ鳥、七面鳥

対象家畜を飼育されている方は、一頭一羽から報告が必要になります。詳しくは、新庄村役場産業建設課または、真庭家畜保健衛生所(電話442231)までお問い合わせ

わけください。

(産業建設課 渡辺)

岡山県市町村総合事務組合(特別地方公共団体)職員採用のご案内

採用予定人員

1名

採用時期

平成25年7月1日

受験申込受付期間

平成25年3月18日

平成25年4月1日

第1次試験日

平成25年4月21日(日)

詳細はホームページ

(<http://www.okayama-chosen.jp/>)をご覧ください。

12月期の交通事故・違反者発生状況

区分	村 内		真庭圏域内	
	12月期	本年の累計	12月期	本年の累計
事故	1	2件	25	193件
死者	0	0人	0	6人
重傷	0	0人	3	29人
軽傷	0	2人	33	215人

(総務企画課 酒井)

平成25年度 新庄村行事計画

行 事 名	実施(開催)日	備 考
クラシックカーツーリング 歓迎セレモニー	4月 6日 (土)	
美しいメルヘンの里づくり	4月 7日 (日)	
消防初出式	4月14日 (日)	中学校グラウンド
AMD A国際会議 i n新庄村	4月15日 (月) 4月16日 (火)	
がいせん桜まつり	4月21日 (日)	がいせん桜通り
スポーツチャレンジデー	5月29日 (水)	
健康まつり	5月30日 (木)	ふれあいセンター
毛無山山まつり	6月 9日 (日)	毛無山3合目ほか
美作建国1300年記念事業講演会 「出雲への道～出雲大社と大歳神社のつながり から見えること～」	7月 7日 (日)	
美しいメルヘンの里づくり	8月 4日 (日)	
盆踊り大会	8月14日 (水)	がいせん桜通り
合同運動会	9月 8日 (日)	小中学校グラウンド
長寿のつどい	10月13日 (日)	ふれあいセンター
秋のがいせん桜まつり	10月27日 (日)	がいせん桜通り
新春ジョギング大会	1月 1日 (水)	新庄村公民館
成人式	1月 2日 (木)	新庄村公民館
ふるさと文化祭	3月 2日 (日)	新庄村公民館

中学校卒業時に英会話が出来るとなれば

最近外国の方も新庄村に来られだしました。定住の方もおられます。外国に行く機会も増えてまいりました。日本の企業の中にも、英語を積極的に取り入れている企業もあります。これからは、ますます英語で会話することが重要になってまいります。

教育は心をつくり、体を鍛え、その人らしい生き方を得、幸せな社会づくりのためにあると思いますが、これからますます国際化する社会を見通したとき、英語が大変重要になってくると容易に想像できます。

新庄村の子ども達が中学校を卒業する時は、英語で日常会話ができるようになっていたら、それは本当に素晴らしいことだと思います。

それが実現できるように、教育委員会と話し合っていきたい、そう思っております。

村長 笹野寛

社協だより 理想の福祉を目指して

節分 豆まき

2月6日(水) 社会福祉協議会ふれあいホールで、保育所園児をまねいて節分の豆まきを行いました。



保育所の子どもたちが、「たき火」「豆まき」「鬼のパンツ」を歌ってくれました。突然、入りのドアが、「ガタガタ」と、大きく鳴り響き、赤鬼と青鬼が入ってきました。みんな大騒ぎです。(ちよ

つと涙の出る園児さんも)「鬼は外、鬼は外」、鬼に向かって豆を投げていました。鬼は、「まいった、まいった」、と、窓から逃げていきました。



その後、「福は内、福は内」と福を呼び込み、節分の行事を終えました。子どもたちと、ふれあえた楽しいひとときでした。

訪問介護事業所とは

要介護、要支援の認定を受けられた方に対し、包括支援

センターや居宅介護事業所のケアマネージャーが、利用される方、家族の方と話し合い、利用者の方が「自立」していくために、どんな支援(サービス)が必要かを決めます。

必要な支援の内容が決まると、利用者の方が「自立した日常生活」を営むことが出来るように、また、家族の方の負担を軽減できるように訪問による支援が始まります。

しかし、必要以上の支援を受けることは、身体の機能が徐々に低下し、今まで出来ていたことも出来なくなってしまうこともあります。(このことは、どの介護サービスでも起きることです。)

サービスの内容は

身体介護

お風呂やトイレ、食事など利用者の身体に直接触れ動作などを手助けすることです。

生活支援

調理や洗濯、日常的な掃除など、身体介護以外の日常生活をお手伝いします。

× 出来ないこと

直接本人の援助に該当しない

いこと(家族の方等のサービスになること)や、日常生活の援助につながらないこと(草取りや、大掃除など)

老人クラブ連合会の活動

今年度も残すところあとわずかとなり、各単位クラブ役員の皆様は、1年間の事業及び会計報告の準備に取りかかっているところです。

【2月の活動状況】

8日 会長・副会長・女性部 合同会議

【3月の予定】

9日 女性部研修(大阪府)

地域包括支援センターの活動

1月17日(木) 鳳寿会(戸島地区老人クラブ)において教育委員会と地域包括支援センター共同で人権教育・介護予防教室を開催しました。

DVD鑑賞・工作・体操・歌を通じて、皆さんの多くの笑顔を拝見することができました。

平成24年度 赤い羽根共同募金集計報告

昨年の10月から12月の期間において実施した、赤い羽根

共同募金運動にご協力いただきありがとうございます。皆様の温かいお心により、多くの募金が寄せられ、募金総額は213,476円となりました。

募金総額 213,476円

募金内訳	
戸別募金	147,500円
街頭募金	15,412円
協力店募金	16,304円
職域募金	34,260円



ご寄付

1月6日～2月5日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

- 香典返し
- 西田幸恵様
- 横山政友様
- 西田眞理様

厚く御礼申し上げます

保育所 だより



思いのほか暖かい冬に、思いっきり雪あそびができなくてちょっぴり残念そうな子どもたち。とは言え、本格的な冬はまだまだ続き、インフルエンザの流行も心配されます。

手洗い・うがいを丁寧にして、子どもたちには元気にふるさと新庄の冬を満喫して欲しいと思います。

◎とんどさん 1月15日(火)

「ミカン焼けた?」・「お餅ちょうだい!」・「堅いイカ(するめ)おいしい!」と賑やかな保育所園庭でのとんどさんの様子です。

持ち寄ったお飾りと各自が書いた今年の目標を、一年の無事を祈りながら空高く舞い上げました。

◎環境ゴミスクール(参観日) 1月23日(水)

真庭北部クリーンセンターのご協力を頂

き「環境ゴミスクール」を開催しました。

これは、真庭北部クリーンセンター主催の事業で、環境問題を考える足掛かりとして、幼児期からゴミに対する興味や関心を高めて欲しい、そして、「美しい村づくり」の実現へ繋がるようにと毎年実施されているものです。

4回目となる今年は、参観日の活動として、親子で参加しました。

分別マークのパズルや「」「」クイズ、分別や収集体験を通して分別・リサイクル・環境汚染などについて学びました。



保護者の感想から

ゴミスクール、とても分かりやすく勉強になりました。リサイクルによって沢山の物ができることもわかり、改めて分別の大切さが分かりました。今までは、プラスチック・ペットボトルなど、汚れているから燃えるゴミに出していたけれど、きれいに洗えばリサイクルして新しい物になるので、気をつけて分別したいと思いました。

ゴミの話はとても面白かったらしく、帰宅後、何回も兄に話したり、家中のあちこちから「(分別)マーク」を見つけて、「あったよ!」と喜んでいました。私も、今まで不明だったゴミの分別について直接聞くことができ、すっきりしました。

◎中学三年生との交流会 1月31日(木)

1月生まれのお誕生会に合わせて中学三年生のお兄さん、お姉さんが紙相撲・おにいちゃんスイッチ・手作りギター・ビー玉飛ばし・アンパンマン号(乗り物)などの手作りおもちゃを持って遊びに来てくれました。遊び方を教えてくれたり、一緒に遊んでくれたりと「あっ!」と言う間に楽しい時間が過ぎていきました。

中学三年生の皆さんありがとうございました。

◎節分 豆まき 2月1日(金)

年齢毎に鬼のお面と豆入れを作って楽しみにしていた豆まき。紙芝居で、節分についてお話を聞いた後、自分の年より一つ多く豆を食べて豆パワーをもらい、早速豆まき開始。「鬼は外!福は内!」の元気な声が何度も響きました。

子どもたちのパワーに鬼は、こっそり逃げ出したことでしょう。

(保育所 三鴨)



平成24年度新庄村保育所の管理運営費の一部には、電源立地地域対策交付金(4,670千円)が使われています。



みまさかのくに
美作国建国1300年